

### 11 法令に基づく引当金等の明細

当事業年度は、法令に基づく引当金を設定していないため、記載を省略しております。

### 12 保証債務の明細

当事業年度は、保証債務を有していないため、記載を省略しております。

### 13 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
資本金	政府出資金	8,302,582,580	0	0	8,302,582,580	
	計	8,302,582,580	0	0	8,302,582,580	
資本剰余金	資本剰余金					
	贈与資本剰余金	8,893,500	0	0	8,893,500	目的積立金を財源とする固定資産の購入
	その他資本剰余金	2,772,063	0	0	2,772,063	減資差益
	計	11,665,563	0	0	11,665,563	
	減価償却相当累計額	△ 4,029,681,725	△ 81,402,246	0	△ 4,111,083,971	損益外資産の償却
	減損損失相当累計額	△ 690,000	0	0	△ 690,000	損益外資産の減損
	除売却差額相当累計額	△ 354,792,487		0	△ 354,792,487	損益外資産の除却
差引計	△ 4,373,498,649	△ 81,402,246	0	△ 4,454,900,895		

### 14 積立金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
通則法第44条1項の積立金	0	21,576,963	0	21,576,963	(注)
前中期目標期間繰越積立金	2	0	0	2	
目的積立金	0	0	0	0	
計	2	21,576,963	0	21,576,965	

(注) 前期未処分利益の積立てにより増加しました。

### 15 目的積立金の取崩しの明細

区分	金 額	摘 要
目的積立金 取崩額	目的積立金	0
	計	0
その他	前中期目標期間繰越積立金	0
	計	0

### 16 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費 交付金収益	資産見返 運営費交付金	資本 剰余金	小計		
65,629,304	1,010,829,000	863,765,167	28,243,110	0	892,008,277	56,549,225	127,900,802

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(単位:円)

区分	運営費 交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額	233,290,758	233,290,758	業務経費: 229,063,298、退職手当: 4,227,460
期間進行基準による振替額	630,474,409	621,695,926	人件費: 400,203,162、一般管理費: 221,492,764
費用進行基準による振替額	0	0	
会計基準第81第4項による振替額	0	-	
合計	863,765,167	854,986,684	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

(単位:円)

資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
振替額	主な使途	振替額	主な使途
28,243,110	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒類製造実験棟旧ロッカー室改修工事: 6,567,000</li> <li>・麹菌群総合ゲノムデータベースの構築: 4,840,000</li> <li>・試料粉碎装置: 3,074,390</li> <li>・液体クロマトグラフ用蛍光検出器: 2,588,850</li> </ul>	0	

(3) 引当金見返との相殺額の明細

(単位:円)

引当金見返との相殺	
相殺額	相殺額の内訳
56,549,225	賞与引当金見返: 28,244,680 退職給付引当金見返: 28,304,545

(4) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

運営費交付金債務残高	使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分 117,289,922	○翌事業年度以降に繰り越した運営費交付金債務の使用見込みは以下のとおりです。 ・研究機器等業務用資産の経年劣化による更新等に使用予定。 ・中期目標期間内に退職した役職員へ支給する退職金に使用予定。
期間進行基準を採用した業務に係る分 0	○翌事業年度への繰越額はない。
費用進行基準を採用した業務に係る分 0	○翌事業年度への繰越額はない。
その他 10,610,880	○翌事業年度以降に繰り越した運営費交付金債務の使用見込みは以下のとおりです。 ・施設等資産の経年劣化による更新等に使用予定。
合計 127,900,802	

17 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

当事業年度において、令和4年度独立行政法人酒類総合研究所施設整備費補助金103,289,000円が財源措置されましたが、翌年度にわたる債務負担の承認を受け、全額を翌年度に繰越しております。